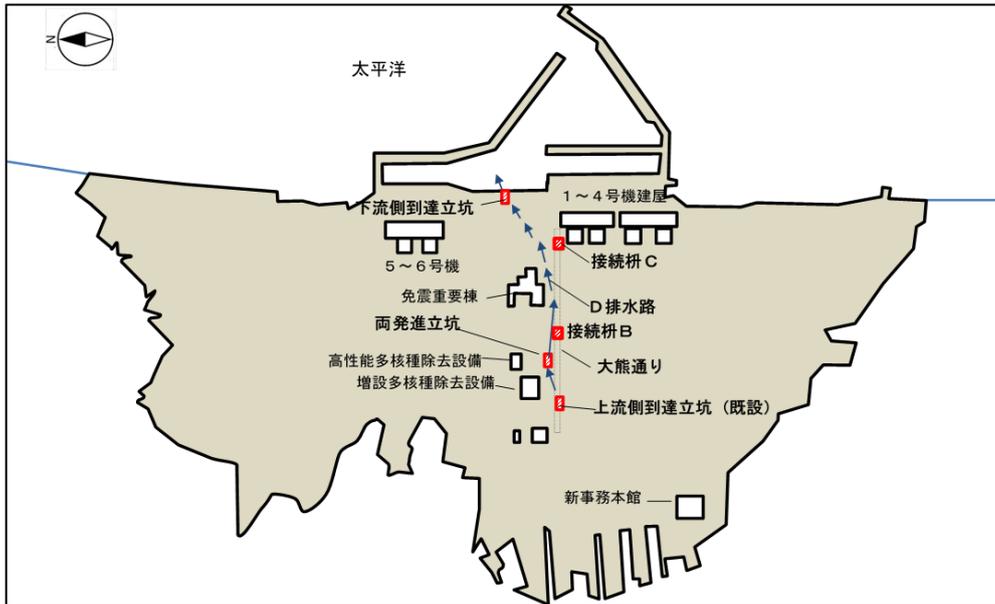


福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和4年5月9日（月）
- 2 確認箇所
D排水路新設工事現場(K4タンクエリア南側、大熊通り及び物揚場北側)
- 3 確認項目
D排水路新設工事の進捗状況
- 4 確認結果の概要
発電所構内西側の33.5m盤から1～4号機建屋周辺に流れ込む雨水による浸水リスクを低減するために進められているD排水路新設工事の進捗状況を確認した。（図1）（前回確認日：[令和4年2月9日](#)）
 - ・前回確認時には、下流側の推進工（直径2,200mm 延長約686m）が下流側到達立坑（物揚場北側）に到達していることを確認したが、今回は、上流側の推進工（直径2,200mm 延長約113m）が上流側到達立坑（大熊通り西側）に到達していることを確認した。（写真1）
東京電力によると、上流側推進工は3月23日から掘進作業を開始し、4月21日に上流側到達立坑に到達したとのことである。
 - ・大熊通りの中央部及び東側に周辺排水溝の雨水を集水するために設置された2ヶ所の接続枡（中央部：接続枡B 東側：接続枡C）は、小口径推進工（直径600mm）によりD排水路の下流側本管に接続する計画であり、接続枡Bからの推進配管（小口径ヒューム管）がD排水路下流側本管（大口径ヒューム管）に接続していることを確認した。（写真2）
なお、接続枡Cの小口径推進工はまだ着手されていなかった。
 - ・下流側到達立坑付近においては、A排水路南側で開削水路工事等が進められており、水路や閉止ゲートが構築されていた。（写真3）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



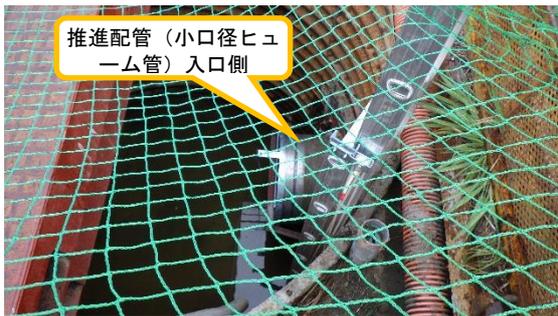
(写真1-1)
両発進立坑内の状況
(東側(下流側)上部から撮影)



(写真1-2)
上流側推進管(大口径ヒューム管)
内部の状況
(東側(下流側)から撮影)



(写真1-3)
上流側到達立坑への到達状況
(上流側推進管(大口徑ヒューム管)内部から撮影)



(写真2-1)
接続柵Bの状況(東側から撮影)



(写真2-2)
接続柵B推進配管(小口径ヒューム管)とD排水路下流側本管(大口徑ヒューム管)との接続状況
(下流側(東側)から撮影)



(写真3-1)
D排水路開削水路の状況①
(南西側から撮影)



(写真3-2)
D排水路開削水路の状況②
(西側から撮影)

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。